

令和4年9月9日
子 供 未 来 局

児童館・児童クラブのあり方検討部会合同会議について

1. 目的

本市の各地域での子育て家庭支援を担ってきた児童館・児童クラブについて、児童クラブ登録児童数の急激な増加等を背景に様々な課題が生じてきており、これらの課題に適切に対応し、将来的に事業を持続可能なものとしていくため、児童館・児童クラブのあり方について検討を行い、本市の今後の施策へ反映させることを目的とする。

2. 検討内容

児童館・児童クラブのあり方検討においては、以下の事項について検討する。

- (1) 人口減少社会の中での児童館整備
- (2) 児童の生活の場・遊び場の環境改善
- (3) 子育て家庭支援機能や地域交流推進機能等の児童館機能の拡充
- (4) 安定した児童館・児童クラブ運営のための人材確保・育成
- (5) ICT 利活用の推進による市民サービスの向上、事務効率化
- (6) 保護者負担金の適正化

3. 検討体制

「仙台市社会福祉審議会・児童福祉専門分科会」、「仙台市子ども・子育て会議」それぞれに検討部会を設置したところであるが、それぞれの部会において検討すべき内容が深く関連しており、より深く議論を展開していくため、2つの検討部会の合同会議で審議検討を行う。

4. スケジュール（案）

令和4年9月9日	第1回合同会議（児童館の現状と課題）
11月頃	第2回合同会議（児童館整備、環境改善）
1～2月頃	第3回合同会議（児童館機能の拡充、人材確保・育成、ICT利活用の推進）
令和5年度	第4回合同会議（保護者負担金の適正化、骨子案）
	第5回合同会議（保護者負担金の適正化、中間素案）
	第6回合同会議（中間案）
	第7回合同会議（最終案）